

ライフサポート運営委員会について

全国的に少子高齢化が問題になっておりますが滝の川地域においても例外ではありません。

「高齢になっても障害をもっても住み慣れた地域で暮らすために」2000年より滝の川東地区連合町内会にて協議を始めました。

その後、視察や研修会を重ね2001年6月に「ライフサポート運営委員会」を立ち上げ、18年間支え合いの活動をしてきました。

滝の川東地区連合町内会
ライフサポート運営委員会



サポーターを募集します

～出来ることでの支え合い～



少しの除雪なら
手伝えるよ！



ゴミ出しなら
手伝えるよ！



電球の交換なら
手伝えるよ！



ついでの
買い物なら
手伝えるよ！

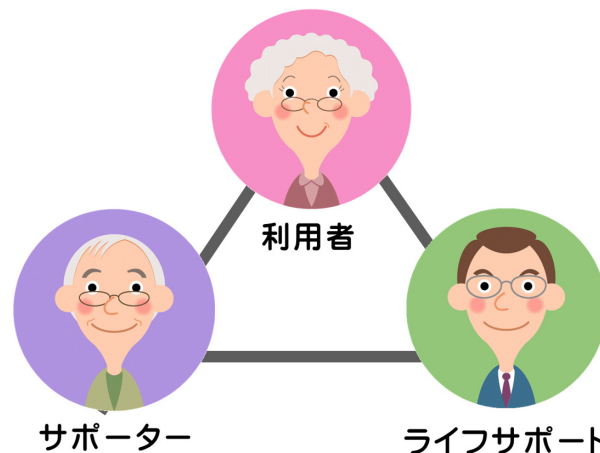


重い物移動なら
手伝えるよ！



ライフサポート 運営委員会 が、

あなたの困ったを
お手伝いします。



滝の川地域に住む人同士で
お互いさまの助け合い。



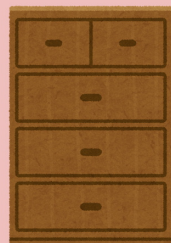
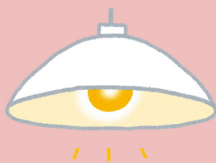
【ライフサポート運営委員会】

090 - 6448 - 6734

支援項目

病気やけが等をきっかけとして
困りごとができれば…

- ☐ 電球の取替
- ☐ ゴミの分別、ゴミ出し
- ☐ 窓拭き
- ☐ 重い物、高所の物移動
- ☐ 草むしり、花壇の手入れ
- ☐ 除雪
- ☐ ついでの買い物 ほか



※専門性、継続性、緊急性
のない支援になります。
わからない点については
お問合わせ下さい。

1時間800円（除雪は、1,200円）



ライフサポートに
お電話ください。



090 - 6448 - 6734

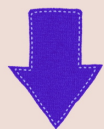
◆北地区コミュニティセンター

【住所】

滝川市滝の川町東2丁目1120 - 180

【電話】

☎ 2 4 - 7 8 8 5



支援内容等を確認します。
仕組みをご説明します。



ご納得いただいたら
コーディネーターから
チケットを購入して下さい。
●1冊（5枚綴り）2,000円



支援が終わりましたら謝礼
として利用券をお渡しくだ
さい。

こんな時には・・・



【例：A子さんの場合】

A子さんは、旦那さんと2人
暮らしをしていました。

息子夫婦は、札幌に暮らして
いて日々の生活は、2人で助け
合いながら過ごしていました。

数年後、旦那さんは病気で
亡くなりました。

A子さんは、息子さんに札
幌で一緒に住もうと言われま
したが、住み慣れた地域から
離れる事ができなく1人暮ら
しになりました。



困った…

ある日、A子さんは転倒し
足の骨を折ってしまいゴミ
を出すのが難しくなりまし
た。

**そんな時は、
ライフサポート運営委員会に！**

けがが治るまで地域の方が
お手伝いします。

有償ボランティアなので気
遣いなしのお互い様の支え合
いになります。



**歳をとっても住み慣れた地域で
暮らすことができる地域の支え合い！**